国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 24 年 10 月 29 日

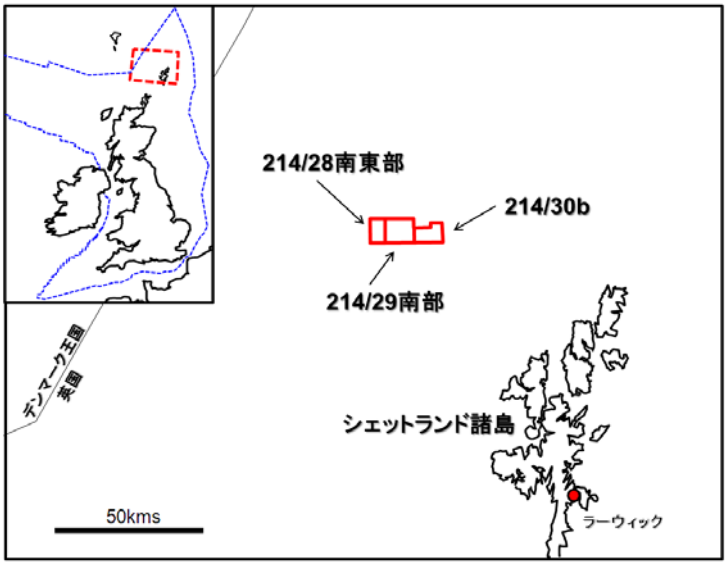
各　位

会社名　国際石油開発帝石株式会社
代表者名　代表取締役社長　北村 俊昭
（コード番号　1605　東証第一部）
問合せ先　広報・IR ﾕﾆｯﾄｼﾞｪﾈﾗﾙﾏﾈｰｼﾞｬｰ　橘高 公久
電話番号　03-5572-0233

英国 第 27 次探鉱鉱区公開入札における新規探鉱ブロックの落札について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、英国のガス・電力会社であるセントリカ社の子会社Centrica Resources Limited（以下、セントリカ社）およびノルウェー王国の大手石油会社であるスタットオイル社の子会社Statoil (U.K.) Limited（以下、スタットオイル社）とともに、このたび英国で実施された第27次探鉱鉱区公開入札に共同で参加し、探鉱ブロックを落札しましたので、お知らせいたします。

今回落札した探鉱ブロックは、英国シェットランド諸島北西沖合約60kmにある214/28南東部、214/29南部および214/30bの3つのブロックです。当社は各々のブロックにおいて30%の権益を確保し、35%の権益を保有するセントリカ社がオペレーター（操業主体）を担当し、残る35%の権益はスタットオイル社が保有します。今後、地震探鉱データの再処理作業等を実施し、新たな油・ガス田の発見に向け、このプロジェクトを鋭意遂行してまいります。



ブロック位置図

英国シェットランド諸島沖合は、英領海域の中で探鉱作業が十分に実施されてきておりませんでしたが、近年、油・ガス田の発見が有望であると期待されており、探鉱作業が活発化している海域です。今次落札した探鉱ブロックも相当規模の埋蔵量が期待できるエリアであると評価しております。本プロジェクトが成功すれば、当社の資産ポートフォリオが一層充実するとともに、INPEX 中長期ビジョンに掲げた当社の中長期的な成長目標のひとつである「上流事業の持続的拡大」に資することが期待されます。

当社は、今後も石油・天然ガスの発見が期待される有望地域への参画を積極的に目指します。

以上

＜鉱区の概要＞

鉱区面積：	約 220 km²
水深：	300-700m
鉱区位置：	離岸距離　約 60 km、ラーウィック（シェットランド諸島内の都市）北西方約 100 km
権益比率：	セントリカ社：　35%　（オペレーター） 当社：　30% スタットオイル社：　35%

＜セントリカ社の概要＞

名称：	Centrica plc
本社：	英国ウィンザー
代表者：	Sir Roger Carr
沿革：	1997 年設立。British Gas plc.からガス販売部門を分離民営化して発足。
従業員数：	34,600 人（2011 年 12 月末現在）
主たる事業	ガス供給事業の他、石油・天然ガスの開発、生産、輸送の上流事業及び発電事業等を展開する総合ユーティリティ企業。 石油・天然ガスの埋蔵量（2P Reserves）は、549MMBOE（2011 年 12 月 31 日時点）。